

## 製品仕様

販売名	スポーツビューワンデー
承認番号	22400BZX00169A03
素材名	Polymacon
レンズカラー	ティントブルー
含水率	38.6%
ソフトコンタクトレンズ分類	グループI
酸素透過係数	$9.5 \times 10^{-11} (\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/\text{mL} \cdot \text{mmHg})$
UVカット	UV-A波: 吸収率81% UV-B波: 吸収率98%
中心厚	0.08mm (-3.00D)
パッケージ	製品 1箱30枚入り トライアル 1箱 5枚入り
前面光学部直径	9.0mm以上

## 製作範囲

\*製品とトライアルは同規格です。

ベースカーブ	8.60mm 9.00mm
球面度数	-0.50D~-6.00D (0.25Dstep) -6.50D~-12.00D (0.50Dstep)
直径	14.4mm



## — プロダクトガイド —



# SPORTS VIEW 1-DAY

スポーツビューワンデー

# スポーツ時の視機能を最大限に 発揮させることを目的に開発された ワンデーコンタクトレンズ

優れた眼球追随性	激しい目の動きにも追従し、 良好な装用感と矯正視力を維持
うるおい成分 「MPCポリマー」配合	レンズの乾きによる矯正視力の低下を防ぐ
紫外線吸収剤配合	有害な紫外線をカット
1日使い捨て	①スポーツに適した視力の選択が可能 ②汚れやすい環境でも安心
2種類のベースカーブ	幅広い角膜曲率に応じた最適なフィッティング

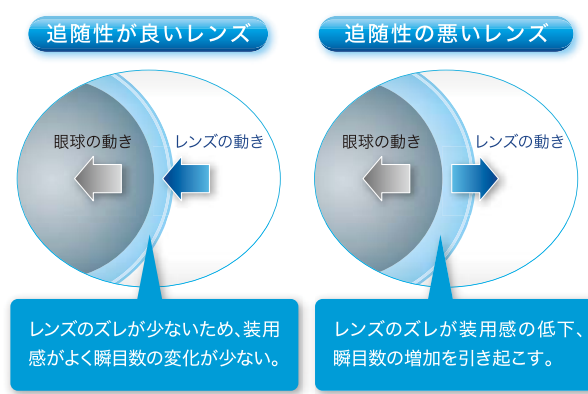
## こんなスポーツに特におすすめ

野球、サッカー、テニスなど、ボールを扱う必要のある球技系の種目では、不規則に動くボールや対象物にすばやく視線移動をする必要があります。競技のパフォーマンス向上のためには、スポーツに適した視力矯正を行い、競技中の矯正視力の変動を少なくすることが重要です。



## 優れた眼球追随性 激しい目の動きにも追従し、 良好な装用感と矯正視力を維持

眼球運動が激しいスポーツ時には通常の生活時よりもレンズの動きが大きくなり、ズレが発生しやすくなります。レンズのズレが大きくなると装用感の低下だけでなく、良好な矯正視力も得られません。「スポーツビューワンデー」は激しい眼球運動時でもレンズのズレを最小限に抑える「アイミースポーツビュー」のデザインを採用しました。競技中でも良好な矯正視力・装用感が継続することでスポーツ時に求められる視機能を最大限に発揮させることが期待されます。



「アイミースポーツビュー」の眼球追随性\*

アイマークレコーダーによる試験結果  
■レンズのズレ (n=10) 平均値±SD (mm)

設定	DSCL-A	DSCL-B	アイミースポーツビュー
30回/分	1.4 ± 1.06	1.4 ± 1.31	1.0 ± 0.89
60回/分	1.6 ± 1.32	1.4 ± 1.15	1.0 ± 0.87

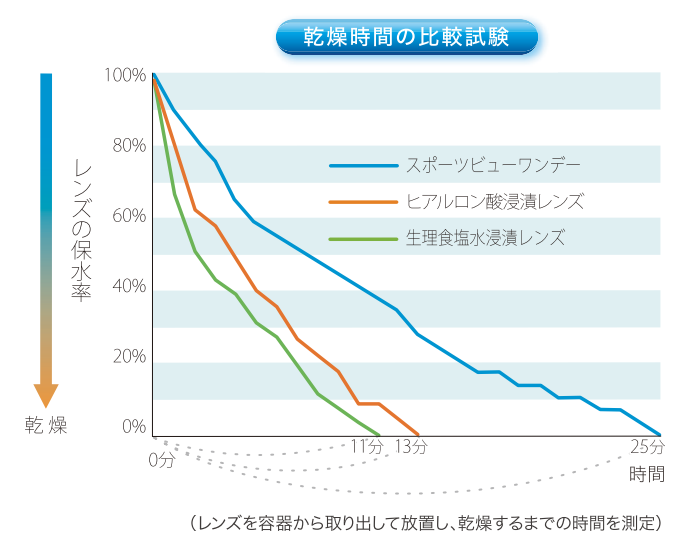
アイマークレコーダーによる試験結果  
■瞬目数 (n=5の平均値) (回)

設定	DSCL-A	DSCL-B	アイミースポーツビュー
30回/分	20	26	16
60回/分	23	23	12

※佐渡一成:コンタクトレンズ.眼科 40:37-46, 1998.

## うるおい成分「MPCポリマー」配合 レンズの乾きによる矯正視力の低下を防ぐ

レンズが乾燥すると、レンズの表面を覆う涙が不均一になり、光の屈折が乱れて、矯正視力の低下につながります。「スポーツビューワンデー」はうるおい成分「MPCポリマー」をレンズ保存液に配合することで、レンズの保水力を大幅に向上させました。



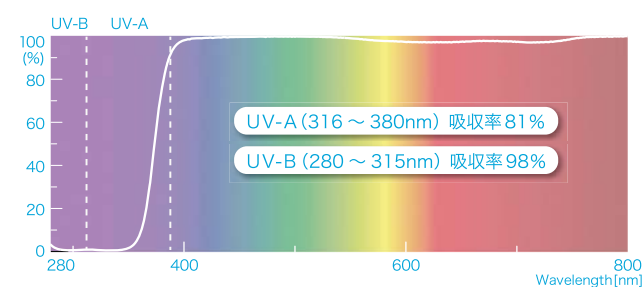
## 紫外線吸収剤配合

## 有害な紫外線をカット

紫外線は肌だけでなく、角膜・水晶体など眼の様々な部分にも悪影響を与えるといわれています。「スポーツビューワンデー」は有害な紫外線をカットし、大切な瞳を守ります。\*

※ UV吸収剤を配合したコンタクトレンズは、UV吸収サングラスなどの代わりにはなりません。

紫外線		可視光線	赤外線
UV	380nm		780nm
UV-A	316 ~ 380nm	地表に到達する紫外線の大部分であり、皮膚を老化させたり、肌を黒くする。	
UV-B	280 ~ 315nm	オゾン層通過量は少ないが、日焼けや皮膚癌の原因となる。最も危険。	
UV-C	280nm 未満	オゾン層で吸収され、地表にはほとんど到達しない。	



## 1日使い捨て

- ① スポーツに適した視力の選択が可能
- ② 汚れやすい環境でも安心

- ① スポーツ時の矯正視力(両眼)は、少なくとも0.7以上、できれば1.2まで矯正することが望ましいといわれています\*。しかし、種目によってはスポーツ時の視力はより高い視力に矯正することも必要です。1日使い捨てなら、スポーツに最適な視力矯正を選択できます。
- ② コンタクトレンズが汚れやすい環境で行われる競技(塵や埃が多い中で行う競技や雨天時に行う競技)では、レンズが通常とは異なる汚れ方をする恐れがあります。1日使い捨てなら、汚れやすい環境での使用も安心です。

※枝川 宏: トップアスリートの視力と視力矯正. 臨床スポーツ医学 32:1118-1123, 2015.

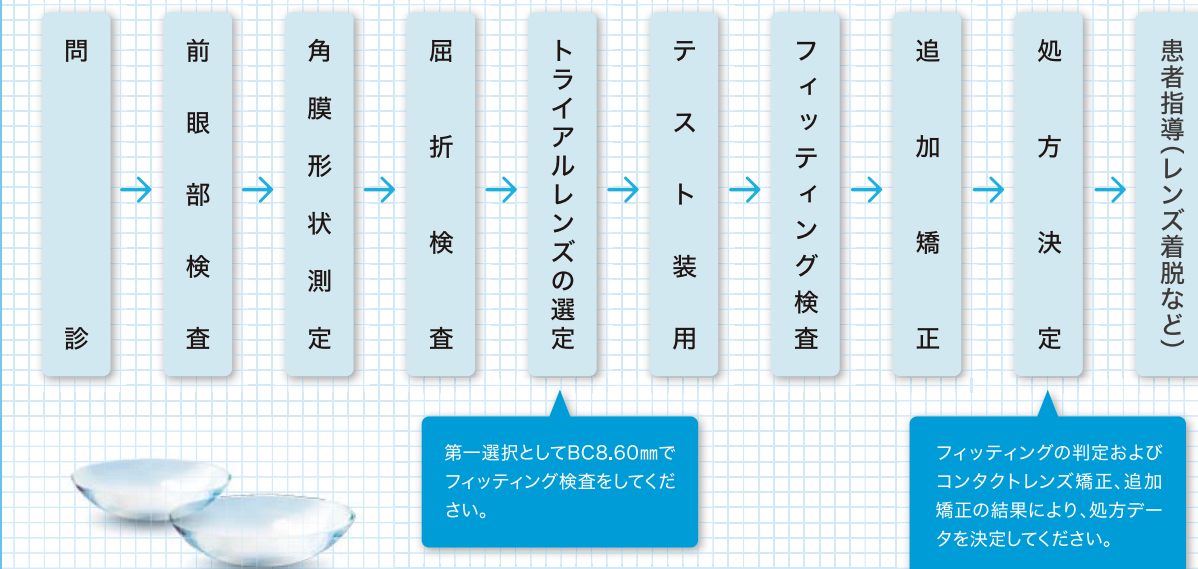
## 2種類のベースカーブ

## 幅広い角膜曲率に応じた最適なフィッティング

適正なフィッティングがされないと「スポーツビューワンデー」の特長である「優れた眼球追随性」も十分に機能しません。「スポーツビューワンデー」は幅広いベースカーブの方に最適なフィッティングを提供できるよう、2種類のベースカーブ(8.60mmと9.00mm)があります。

## 処方手順

## ▶ 処方の流れ



## ▶ 問診

## 初めてコンタクトレンズを使用する方

- 使用目的
- 日常生活での眼の使い方
- 希望事項など

## 既にコンタクトレンズを使用の方

- 今までに使用したコンタクトレンズの種類
- 使用実績
- 見え方、装着感、希望事項など

## ▶ トライアルレンズの選定

BC8.60mmを第一選択としてください。

## ▶ フィッティング検査(処方判断と判定基準)

正面視においてレンズが角膜全体を十分に覆っていることを確認します。安定位置に問題がなければ、レンズの動きを検査します。正面視において瞬目時に0.3mm~0.5mm前後の動きが観察され、上方視でのレンズの動きが0.5mm~1.5mm前後あればベストフィットです。トライアルレンズの装用によりレンズが固着している場合は、ベースカーブの変更を試みてください。

## ▶ 追加矯正

トライアルレンズを装用した上から追加矯正を行い、処方度数を決定します。

## ▶ トライアルレンズについての注意

検査に使用したトライアルレンズは、再使用せず、破棄してください。

## ● 処方時の医師による着脱方法

### 医師によるレンズ着脱

#### ▶ 装着方法

人さし指にレンズをのせ、もう一方の手の人さし指または親指で上眼瞼を押し上げます。レンズをのせた手の中指で下眼瞼を下げて、レンズをそっと黒目にのせたら目を開けていた指をゆっくり離してください。

#### ▶ 装脱方法

上方を見させ、中指で下眼瞼を下げ、人さし指の腹でレンズを黒目より少し下方へずらしてください。ずらしたレンズを親指と人さし指の先でレンズの下方を軽くつまみ、はずしてください。この時、爪がレンズに触れないように注意してください。

### レンズ着脱時の注意事項

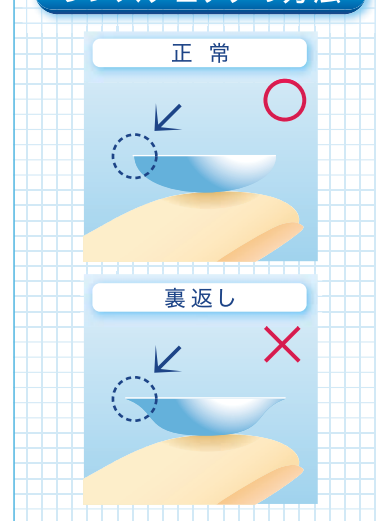
#### ▶ レンズを扱う前の注意

- レンズは明るく、清潔な場所で取り扱ってください。
- 爪は短く切り、丸くなめらかにしておいてください。
- 手を石けんで良く洗い、良くすすいで清潔にしてください。

#### ▶ 新しいレンズの取り出し方法

- ブリスターパックを軽くふり、レンズが保存液中に入っていることを確認してください。
- 5枚分つながっているブリスターパックを、山折りにしてひとつに切り離してください。
- レンズと保存液をこぼさないように、ラベルをゆっくりはがしてください。
- レンズと保存液を一度手のひらに移してから、指にのせてください。

#### レンズチェックの方法



## ● 定期検査項目

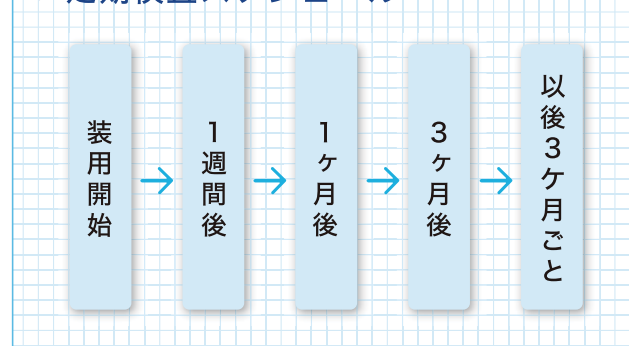
一般的な検査スケジュールは装着開始より1週間後、1ヶ月後、3ヶ月後に定期検査を行い、以後3ヶ月ごとに以下の項目を実施してください。

- 問診 ● 視力 ● 前眼部検査
- フィットング

問診及び検査所見により、処方変更、取扱いの再指導、装着休止、装着時間の短縮などの処置を取ること。

※装着開始後、疾病、妊娠、薬剤の使用や点眼などによる患者の体調や目の変化、あるいは生活環境の変化によりレンズの装着が不適になる場合があります。

#### ▶ 定期検査スケジュール



## ● 患者指導

### ① 添付文書の熟読と保管

レンズを使用する前には、必ず添付文書をよく読み、表現や内容でわからないことがあれば必ず眼科医に相談し、よく確認してから使用するよう指導してください。

### ② 装着前のレンズ点検と不具合があった場合の対処

装着前に、レンズの破損などの不具合がないか必ず確認し、不具合が認められたレンズは装着しないよう指導してください。

### ③ 装着時の注意

装着中の異物感や痛みを感じたら直ちにレンズをはずし、レンズの異常の有無を確認し、少しでも異常が認められたレンズは装着せず、新しいレンズを装着するよう指導してください。新しいレンズに交換しても症状が改善されない場合は、装着を中止して、眼科医の検査を受けるよう指導してください。

### ④ レンズの取り扱い時の注意

レンズを取り扱う前に、爪を短く、丸くなめらかに切りそろえて、手指を石けんでよく洗うよう指導してください。

### ⑤ 装着時間、装着サイクルの厳守

装着スケジュールには個人差があるため、眼科医の指示に従って使用するよう指導してください。

### ⑥ 調子が悪い時の眼科検診、定期検査の必要性

レンズをつける前に、毎日、自分で目ヤニや充血がないか、またレンズをつけた後も、異物感などが確認し、少しでもこれらの異常を感じたら、装着を中止し、すぐに眼科医の検査を受けるよう指導すること。また、自覚症状がなく調子よく装着していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあるので、異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けるよう指導してください。

### ⑦ 海外での使用時の注意

海外で使用する際は、必要なレンズ数量に加え、破損や紛失などの万一の場合に備え、スペアレンズと眼鏡を用意するよう指導してください。

### ⑧ その他

レンズに化粧品・ヘアスプレー・石けん・薬品などつけないよう指導してください。レンズが変色、変質、変形などで使用できなくなる場合があります。